

# 合併レポート

各常任委員会は法令に基づき年に4回、各課の仕事を調査しています。

## 文教厚生

- 日時 1月28日、29日  
2月2日
- 調査課 社会教育課



船迫公民館

## 16年度で分館廃止 今後は地域と共に

(社会教育課)

- (1) 公民館運営審議会の諮問答申の廃止を受けて、その地域に合わせた体制の整備・充実が図られるよう、行政区や町内会、ふるさと運動推進協議会等の団体に対し各種の協力、援助をすること。
- (2) 社会教育施設や体育施設は、職員配置で運営

がなされているが、各館の連携強化や運営の合理化・効率化を図るため、例えば中学校単位の集中管理体制の整備や、施設管理をNPO団体や地域に委ねる方法等を検討し、各施設が親しみやすく利用しやすい、地域の拠点・住民の集いの場所となるよう努力すること。

## 総務

- 日時 1月20日
- 調査課 総務課、企画調整課、情報政策室

## 予想される 宮城県沖地震の体制確立を

(総務課)

災害、そして、予想される地震に対し、体制の確立や啓蒙は勿論、特に防火水槽や消火栓の設置、消防水利、消防資機材、施設の設備等が重要であり、今後も年次計画通り新設、修繕を行い、町民の安全、安心の確保を図ること。

(企画調整課)

柴田町まちづくり委員会は、一年間の行動を終え、多くの提言がなされたが、町としてもその提言内容を分析、検討するとともに、可能な限り行政に反映すること、さらに、委員公募についても、地域や各層の均衡の取れた委員会に努めること。



地下式防火水槽